

ぐるめ散歩

イタリア料理
トラットリア ぐい〜ど
trattoria guido

パスタ、ピッツァ、旬の素材を使った一品料理をワインやカクテルを飲みながら気軽に楽しめるイタリア料理の店。

本場イタリアで腕をみがいたオーナーシェフの斎藤真さん(42)が、川崎中央卸売市場北部市場で仕入れた新鮮な魚介や野菜、肉、狛江産の野菜、イタリアから取り寄せた生ハムや香辛料など、厳選した素材を使ったメニューを手頃



斎藤さん

☎090-4671-4658
東和泉3-6-11
営業午後5時~10時、火・水曜休み



気軽に楽しめる本場のイタリアン 多彩な香辛料使ったやさしい味わい



な価格で楽しめる。

日替わりのスペシャル料理をはじめ、パスタ、ピッツァなどイタリア各地の料理を提供、様々なハーブや香辛料を使った豊かな香りとやさしい味わいが特徴。ピッツァの生地をはじめフォカッチャ、ソーセージ、薫製、デザートなど、ほとんどを自家製している。

栃木県出身の斎藤さんは高校卒業後、都心のイタリア料理店で働いた後、イタリアで修行した。帰国後、平成24年に猪駒通りで最初の店をオープン、令和2年に現在の場所に移転した。

カウンター6席とテーブル3卓のほか、パーティーも開ける個室があり、家族連れや女性客などにぎわう。

斎藤さんは「一皿ずついいいに仕上げるよう心掛けています。ワイン1杯から気軽に利用してください」と話している。

おすすめMENU

- ①ローストポーク¥850 / ②前菜盛り合わせ¥1,800~ / ③大葉のスパゲッティ¥1,000 / ④大きな肉団子のトマトソース煮込み¥650 / ピッツァ各種¥800 / 薫製ポテサラ¥650 / 自家製フォカッチャ¥200 / ドルチェ各種¥500 (税込み)

Start & Challenge

10団体に市民公益活動事業補助金交付

令和5年度狛江市市民公益活動事業補助金プレゼンテーション及び選考会が5月28日(日)に防災センターで催された。

スタート補助金に9団体、チャレンジ補助金に2団体が応募。選考の結果、10団体に補助金の交付が決まった。

交付されるのはチャレンジ補助金がRhythm×Life(リズムポルライフ)、狛江市菊花会。スタート補助金が、わたしたちはここにいるよプロジェクト、カワセミサウンズ、こまえスタディカフェ、狛江郷土資料館(仮称)設立をめざす会、こまえ・こどもの権利を考える会、野川おもちゃ病院、いろは女子会、kom a söpö:(こまそぽ)。

カフェが中高生の自習室に

市内在住・在学の中高生を対象に、市内のカフェを自習スペースとして利用するこまえスタディカフェが、20日(金)~8月31日(日)に実施される。

市内の公共施設に自習室が少ないことから、学生の自習スペースを増やしたいと令和4年から活動している「こまえスタディカフェ」(篠宮悠子代表)が企画。個人経営のカフェが多い狛江の特徴を生かし、

学生の「もうひとつの勉強机」として店舗と地域の人を結び試みだ。

今回利用できるのは「K.Base Roastery Lab.」[カフェ&ギャラリー-広洋舎]「komae cafe」で、時間は午後3時~10時。昨年は6時頃までだったが、利用者の希望に合わせて延長した。店の営業時間外は、同会のスタッフや明治大学の学生が見守りや運営を行う。

利用にはチケットが必要で、利用料は5枚で1,000円(ドリンク付き)。5回以上の利用希望は相談に応じる。また、営業時間内は自己負担で食事などを注文できる。登録は登録フォーム(二次元コード)で申請後、「K.Base Roastery Lab.」(中和泉2丁目)で利用料を支払い、チケットを受け取る。受付期間は1日(土)~15日(日)。

各店舗の利用できる曜日や休業日は同団体のインスタグラムを参照。問い合わせはMkomaestudycafe2022@gmail.com篠宮さん。



自習する高校生
(写真提供:こまえスタディカフェ)



駅前広場で生演奏楽しむ人気の駅前ライブ

駅前ライブが6月4日(日)にえきまえ広場で催された。82回目の今回は、市内在住の「楽団ひとり」さんが「悲しみにさよなら」「駅」などヒットソング7曲をギターで弾き語りして歌った。続いて女性のポップス・グループ「Four to One」が「UEO」「family」などオリジナルやカバー7曲を披露した。

訪れた人たちは、手拍子をとったりして熱心に演奏に聴き入っていた。このライブは、多くの人に気軽に生演奏を楽しんでもらおうと、音楽の街-狛江 エコルマ企画委員会が同広場や狛江駅北口交通広場、和泉多摩川駅のほかほか広場の3カ所で年6回(5月、6月、7月、10月、11月、3月)、日曜日や土曜日に開催、市内外のミュージシャンが様々なジャンルの音楽を提供し、人気を呼んでいる。



Four to One

楽団ひとり

つながろう 音楽の架け橋

全国8カ所から狛江へ集合 いかだサミットが復活



いかだサミットIN狛江宣言を読む大西実行委員長

第16回全日本いかだサミットIN狛江が6月17日(日)にエコルマホールで催された。

このサミットは、全国のいかだ愛好者が交流するイベントとして平成9年に広島市で始まった。28年の西尾市を最後に中断していたが、狛江市が復活に名乗りを上げ、新型コロナウイルス感染症のため当初の予定より3年遅れで開催が実現した。

サミットにはホスト役の狛江古代カップ多摩川いかだレース実行委員会に加え、十勝川イカダ下り実行委員会(北海道帯広市)、利根川いかだレース選手権実行委員

会(茨城県境町)、アドベンチャー in 多摩川実行委員会(東京都世田谷区)、はずストーンカップ実行委員会(愛知県西尾市)、野洲川冒険大会実行委員会(滋賀県守山市)、淀川くわんかイカダレース実行委員会(大阪府枚方市)、遠賀川いかだフェスタ実行委員会(福岡県直方市)が参加。5月の広島G7サミットにちなんで8(アイエイト)と名付けた。

会場では8カ所のいかだレースの関係者が、それぞれの取り組み方や魅力などを写真や映像をスクリーンに映しながら、「いかだ愛」を熱く語り合った。次いで狛江古代カップ多摩川いかだレース実行委員長の大西一郎さんが「豊かな自然の恵みある川や海と共に暮らすことに誇りを持ち、興奮と感動

に包まれるいかだレース・いかだ下りをとおして、多くの人々に夢や希望を与えることができるよう、(中略)サミット参加者一人ひとりがその目的達成にむけて継続的に連携を図ります」などとする「全日本いかだサミットIN狛江宣言」を読み上げた。

都立狛江高校箏曲部と狛江市シルバー人材センター「チャーミーズ」が演奏やダンスを披露したほか、多摩川いかだレースに参加しているタレントのダニエル・カールさんがトークショーを行った。狛江の多摩川いかだレースは7月16日(日)に催される。

iSTUDIO

貸スタジオ・アイスタジオ
10周年キャンペーン中!
ダンス・音楽・お教室

日本の美酒で暑熱退散

らまろ全開! 龍屋特選

龍屋 和織 クラフトビール 375ml 2,000円
W46 Ichiro's Malt & Grain ホワイトラベル 700ml 3,850円
霞雲 出雲富士 特別純米 生原酒 720ml 1,486円
富久長 純米吟醸 八反草 火入れ 720ml 1,800円
みむろ3杉 純米大吟醸 酒未来 13度原酒 720ml 3,000円 (価格は消費税別)

日本の文化である地酒(日本酒と焼酎)専門店 <https://kago-ya.net>

龍屋(有)秋元商店 月曜定休・営業時間10:00~20:00(日祝10:00~19:00)
〒201-0016 狛江市駒井町3-34-3
電話:03-3480-8931 FAX:03-3489-2044